

注意事項

必ず理学療法士や作業療法士、福祉用具専門相談員などの専門家に相談・指導の上で使用ください。



警告

- ①本製品は、車いす・ベッド間などの移乗を補助するトランスファーボードです。本来の目的以外に使用しないでください。
思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- ②本製品を改造しないでください。
破損や事故につながるおそれがあります。
- ③本製品には正しい向きがあります。裏表を間違えて使用しないでください。
思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- ④最大使用者体重は130kgです。使用者体重が130kgを超える場合は、使用しないでください。
思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- ⑤必ず裏面の滑り止め部が車いすのフレームや座面、ベッド上のマットレスなどに当たるように使用してください。
思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。
- ⑥破損やひび割れなどの異常がある場合は、使用しないでください。
思わぬ事故やケガにつながるおそれがあります。



注意

- ①車いすは駐車ブレーキをかけ、動かないようにしてください。
- ②必ず衣類などを着用して使用ください。
直接皮膚が触れた状態でボードを移動するとケガのおそれがあります。

使用方法

車いすは、アームサポートの取り外しや跳ね上げ、伸縮が可能なものを使用してください。移乗時には移乗させる側のアームサポートは取り外したり、跳ね上げたり、縮めるなどし、移乗の邪魔にならないことを確認してから行ってください。

車いすとベッドの角度は30度ぐらいを目安にしてください。

初めての使用では、利用者様へ説明の上、使用してください。

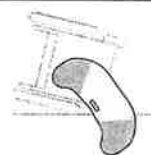
- ①フットサポートを両方とも跳ね上げ、足元を動きやすくしてください。
- ②移乗先が低くなるように高さを調整してください。
- ③お尻が半分乗るまでボードを敷いてください。
- ④移乗先へ体を傾け、お尻を滑らせてください。
- ⑤移乗先へお尻が全て乗っているか確認ください。
- ⑥ボードの反対側を持って引き上げるように抜いてください。



注意

移乗中に転落するおそれがありますので、必ずボード両端部分が車いす座面とベッドマットレスに乗るように設置してください。

※製品に色は付いていません。白線を目安にしてください。



使用方法



警告 必ず裏面の滑り止め部が車いすのフレームや座面、ベッド上のマットレスなどに当たるように使用してください。



注意

- ①使用前にひび割れなどの破損がないか点検してください。
- ②車いすは駐車ブレーキをかけ、動かないようにしてください。
- ③移乗先が不安定な場合は、転倒に十分注意して行ってください。

介助移乗のポイント



①ベッド側の足を一步前に出して、反対側の足を引きます。



②お尻とクッションの間にボードを差し込みます。

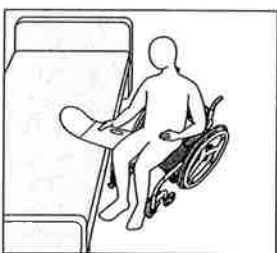


③右肩と左腰に手を添え、ベッド側の足を軸足にしてボード上を滑らせます。



④ボードを引き抜いて完了です。

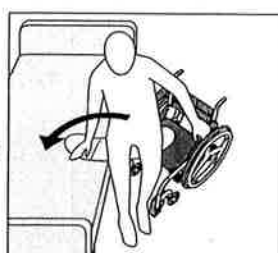
自立移乗のポイント



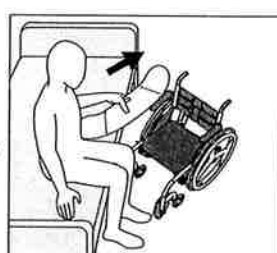
①お尻とクッションの間にボードを差し込みます。



②ベッド側の足を一步前に出して、反対側の足を引きます。



③ベッド側の足を軸足にしてボード上を滑ります。



④ボードを引き抜いて完了です。

お手入れ方法

消毒する場合は、アルコール消毒剤などを柔らかい布に吹き付けてから清拭してください。

清拭する場合は、中性洗剤を水で薄め柔らかい布に浸し、よく絞ってから清拭してください。

仕上げに乾いた布で拭き取ってください。

①塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)を使用する場合は、0.05%に希釈して清拭し、仕上げに水拭きしてください。

②有機溶剤(シンナーやベンジンなど)、強酸性洗剤は使用しないでください。

③消毒装置を使用する場合は、《温度80℃以下、2時間以内》の設定にし、製品は必ず平らな状態にしてください。斜めに立てかけると変形します。

④金属ブラシ、ナイロンたわしなどはキズをつけるため、使用しないでください。



製造者 株式会社 TTN

住所 大阪市住吉区万代 4-17-14

TEL 06-6661-5845

FAX 06-6661-5847

<https://ttn-net.com/>